

木もれ日 通信

Komorebi Tsushin

第20号

平成17年4月
つきだて花工房発
季刊誌

〒960-0903 福島県伊達郡月館町大字下手渡字寺窪7
TEL024(573)3888 FAX024(573)3887
E-mail: hanakobo@safins.ne.jp
休館日/毎月第1、第3火曜日(休館日の前日は17時まで営業)
つきだて花工房ホームページ <http://odehime.or.jp/hanakobo/>

つきだて花工房は木もれ日のようなぬくもりと
やさしさを持ち続ける皆様の公共施設をめざします。

花のアルバム

アルバムの
20ページ

こぶし

まぶたを閉じると
浮かんでくる風景がありますか？
耳を澄ますと小川のせせらぎが
聞こえてきませんか？
離れていてもそばにいても…
優しくどこか懐かしい
ふるさとの春

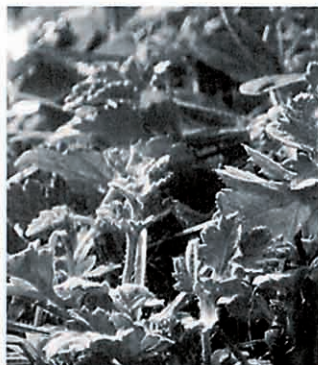


田の神の来訪

桜に先がけて咲くこぶしの花を、東北地方では「田打桜」「種蒔桜」など、稲作と関係深い名前呼びびます。こぶしは古くから農事の指標木とされおり、花が咲いたら田仕事を始めたり、大豆やジャガイモを播く時期とされてきました。

なごり雪が、やわらかな光に溶かされてゆく頃になると、いつも小高い丘に立つこぶしの木が気になります。銀毛の外装にしっかりと包まれて、厳しい冬の外套に耐えてきたこぶしの花がほころび始め、ある日、青空のもとに白い花が開くと、待ちわびた春の到来です。
こぶしはモクレン科の落葉高木。蕾や果実の形が握りしめた拳の形に似ていることからこの名が付けられました。よく観察すると白い花の元の方はうっすらと紅色をしており、とつてもよい香りがするのです。

摘み草日和



開花直前の蕾を、陰干しにして乾燥させ、煎じて飲むと、慢性鼻炎、鼻づまり、風邪や頭痛に効果があります。また、香りのよい花弁は、サラダや炒め物にして食することもできます。
木材は下駄の歯、製図版、家具などに加工されますが、ピアノの鍵盤にも使用されることを知ってからは、見上げたコブシの木から春の旋律が聴こえてきそうで、心も弾みます。
花言葉は「信頼」「友情」「友愛」…
門出の春にはびつたりの花言葉です。

のどかな春の光は、冬の間にじかんだ心と体をほぐしてくれます。草餅に混ぜるヨモギを摘みに、早春の野に出かけませんか！透き通るようなヨモギの香りが、小さな里の春を実感させてくれるはず。
摘んだヨモギは、草餅やヨモギ団子にする他、冷え性、腰痛、湿疹などに効く入浴剤としても活躍する薬草です。お灸で用いる艾も、ヨモギの葉の白い綿毛が原料。また強い浄化作用を持つことから邪気を払う、魔除けのハーブとしても用いられています。

ふるむじゅに咲く笑顔

門出の春

この町を離れる子供たちも多い

あふれる夢と大きな希望

そして…心にはいつも

ふるさと風景を抱いて…



スペシャルな笑顔をお忘れなさい！

今年、高校を卒業された平成13年度月館中学校卒業生、その名も「スペシャル会」のみなさんが、つきだて花工房でこれからの進路を称えあいました。就職、進学…それぞれの道は違っても、変わらぬ友と、ふるさと風景を心に抱き、夢を持って大きく羽ばたいてください。

猫6匹を探せよう！

光は春、でも風はまだまだ冷たい。3月9日、月館小学校2学年のお友達がつきだて花工房の近郊を元気に散策、ひと足早い春を探していました。

人なつこいひとりの少女が、手を引いて言いました。「ねえ、いっしょに猫の目を探そうよ！」



さて、猫の目とは、いったい何なのでしょう？

少女がとうとう探さず、見せてくれたものは、青く光る小さな実。それは本当に猫の目のようでした。が、いったいそれが何なのか、その時はわかりませんでした。

後から詳しい方に話を聞いて、辞典などで調べてみると、それは「じゃのひげ(別名竜のひげ)」の実であることがわかりました。この春いちばん、若い少女に教えてもらった植物界の新しい発見でした。



じゃのひげの実

陽だまりランチ

営業時間 11:30~13:30 ラストオーダー

町内で催される様々なイベントで、月館町を訪ねてくれた方々が、つきだて花工房のランチを楽しんでください。

人気は月館産小麦100%使用の小手姫うどんシリーズや、お手ごろ価格の天井自家製みそのみそかつ丼など。

みなさんも、陽だまりでランチしませんか。

3月8日、郡山市から音楽ボランティア「ワンマンオーケストラ」の皆さまが来町、福祉センターやまゆりで開催された、春のひな祭り会食会にご出演くださいました。顧問の斎藤重男さんは月館町出身。NHK文化センターの音楽講師を担当、日本作曲家協会の会員でもあり、ご夫婦合作のCD「好きです郡山」が好評です。



ワンマンオーケストラのメンバーのみなさま(中央リターの福田郎さん、ヴァイオリン担当(右後)斎藤重男さん、エレクトーン担当)

福島市庭坂在住、新聞、雑誌で活躍のチョンヒョンシルさんが、韓国からホームステイ中の高校2年生とご一緒にランチを楽しんでくださいました。この日は月館小学校で講演会があり、韓国と日本の生活習慣の違いや、大切な家族・身近な方々とのつながり、田舎暮らしの楽しさなどを流暢な日本語でお話しくださいました。



写真右から2人目チョンヒョンシルさん、著書「田舎暮らしの韓国」が寿邦社出版から好評発売中です。

つきだて花工房のひな祭り

つきだて花工房は今年の8月8日で満10歳の誕生日を迎える。お客様の声に素直な気持ちで受け止め、できるだけそのニーズにお応えしてきただけですが、まだ実現していません。そのひとつが送迎バスの運行。

2月25日、この日はオーブンから



福田ゲートボールチームのみなさま

ずつと、花工房を家族のようにかわいがってくれる、高橋善衛さんがメンバーの、川俣町福田ゲートボールチームの少し遅れた新年会。

「今年もバスでの送迎は無理かい？」幹事の八巻さんに聞かれる。「すみません！前向きに検討中なのですが、なかなか…」

「しかたがないねえ」そう言いながらも予約をいれてくださる。が、後日お客様カードをみて驚いた。なんと路線バスに乗って花工房まで来てくれるようだ。申し訳ないと思った。旅の楽しみひとつに、バスを借りられるお客様もいらっしゃるが、ほとんどは都会の方。近隣のお客様がそうされるのは、多分初めてである。送迎のあるお店はたくさんある。にもかかわらず、いつも花工房を選んでくださる。感謝の気持ちで胸が熱くなった。

当日、皆さんはリュックを背負い、遠い日の遠足のようにバス停から歩いて見られた。あの光景が忘れられない。いつかバスの送迎が実現したら、真っ先に連絡を入れよう。そう思う今日この頃である。

ご案内

- 宿泊 1泊2食付…6,500円～(ご利用人数によって料金が変わります)
- 日帰り入浴…10:00～18:00 大人300円・小学生150円
- 個室休憩…11:00～15:00(お得な平日プラン有)

Kenちゃんが歩いた Furusato no komichi

御代田地区



月館町が好きですか？
自分の町に誇りを持っていますか？
素直に「はい」と言えない人は
この町をもっと知ることからはじめましょう。
ふるさとの小径を歩いてゆくと
忘れかけた大切なものが
みえてくるかもしれません。

おすすめポイント ① ケヤキの小径

岩内団地から道ノ前方面に下ってくる途中、森家の石碑の向い辺りに、小径が伸びています。この道は、居集から四外田を通って道ノ前に抜ける道に出ます。この道沿いには、一定間隔で樺の木が植えられて、並木道になっています。道幅は狭くて、人入位の幅で、それほど距離があるわけでもありません。工場の裏を通る道ですが、休みの日にはエア・ホケットに入ったような、ほっとする道です。

おすすめポイント ② 浜井場からの眺め

国道349号線から「御幸山登山口」の案内板に従って登っていくと、「居集のお地藏様」と呼ばれるお地藏様があります。その50メートルほど先、Y字路になっているところを右の細い道へ進むと、舗装が切れて、目の前に七つ森の北端となる御幸山を、振り返れば霊山の山並みを見ることが出来ます。
この道はいくつもの果樹園を抜けて、国道349号の福島交通「大平」バス停の辺りに通じる農道ですが、全線にわたって見晴らしがよく、軽いハイキングに絶好の道です。

交流館名称決定！ もりもりに想いを込めて

ネーミング応募総数185件の中から選ばれたのは月館小学校5年生の齋藤未来ちゃんが考えた「もりもり」でした。

未来ちゃん：「去年の秋、もりもりの農園でピザ焼き体験をしました。とっても楽しかったし、自分たちで作ったピザも



おいしかったです。緑と自然がいつぱいのもりもり農園を思い出して考えました。」
お母さんの齋藤幸子さんは「交流館の立つ場所は思い出のある場所です。ひまわりの花が満開だった夏、ひまわり畑をバックにして未来を写した写真が、コンテストで特選をいただきました。そこに建つ交流館の名付け親に娘が選ばれたので、とても不思議な縁を感じています。」と話してくださいました。
親子の想いが交流館に夢のある名前をつけてくれたようです。ありがとうございます。

本名：金澤頭一
Kenちゃん 40代・男性 血液型 A型
埼玉県出身、川俣町在住

田舎暮らしの夢が叶い7年前にターン、テレビのない生活を送りながら、こだわり自家菜園に勤しむ。つきだて花工房の入浴常連客だったところ、地元学調査員としてスカウトされる。4月からはつきだて交流館もりもりのスタッフとして活躍。

春のひとしな

桜の パンナコッタ (8人前)



- 材料[A]
桜葉(塩漬け)…3枚 牛乳…400cc 砂糖…70g
板ゼラチン…5g 生クリーム(濃度45%)…150cc
- 材料[B]
桜花…60g ガムシロップ…100cc 水…500cc 板ゼラチン…8g
- 下地(パンナコッタ)の作り方
①材料Aの牛乳と桜葉を火にかけて沸騰する直前に火を止め、ラップをして30分置く(桜葉の香りがとばないようにするため)
②①を再度弱火にかけ、砂糖を加える
③砂糖が溶けたら板ゼラチンを入れ沸騰する直前で火を止める
④③を漉し、冷水で冷ます。完全に冷めてから生クリームを入れる
- トッピングの作り方
①材料Bのガムシロップと水を火にかけて沸騰する直前で板ゼラチンを入れ火を止める
②①を氷水で冷ます。完全に冷めたら桜花を入れてかきまぜる。
③冷蔵庫で半日くらいおく。固まったらパンナコッタにトッピングする。



はじめまして今宮秀章です。つきだて花工房に勤めて半年になります。このコーナーでは、ご自宅を手軽に作れるデザートや甘味をご紹介します。手づくりの良さを感じていただきたいと思っています。

◎ポイント

ゼラチンを入れてから沸騰させないこと。トッピングの桜花ゼリーはしっかり冷まさないときれいな桜の色が消えてしまうので注意

コンチエンバロとスピネットの コンサート

コンサート情報

今年もあの楽器に会える幸せ！
さらにスピネット(小型チェンバロ)との新たな遭遇も楽しみ！

演 奏/山崎充子さん・五十嵐裕子さん姉妹
開催予定日/6月6日(月)

※チェンバロは2つの駒の上に張られた弦をアレクトラムと呼ばれる爪で弾いて音を出す楽器です。古くは14世紀ごろから存在し17、18世紀に多くの国で愛されました。しかし19世紀にダイナミックな音色の出せるピアノに人気を奪われ徐々に姿を消してしまいます。と

春うらら… 和の小物プレゼント

- お団子柄小風呂敷…3名様
- いせ辰桜柄ガーゼハンカチ…2名様
- いせ辰梅柄手ぬぐい…2名様



官製はがきに住所・氏名・年齢と木もれ日通信20号の感想を記入し、花工房までお送りください。5月31日消印まで有効です。

木もれ日通信20号 プレゼント

楽・百人一首 35番

人はいさ 心も知らず ふるさとは 花ぞ昔の 香にほひける 紀貫之
意味=人の心は変わりやすく、今と昔が同じかどうか分かりませんが、懐かしいこの土地では、梅の花が変わらぬ香りで咲いています。

- シブリシリーズ ハウルの動く城
- 吉永小百合写真集「SAYURI」
- 「優しい時間」サウンドトラック
- FOREST PIANO JOHN HERBERMAN

2005年4月29日(金) みどりの日 つきだて交流館「もりもり」発進!

ひみつは
体験した人にしか
わからない!

保存版

21世紀は山里がおもしろい
つきだて交流館
もりもりのひみつ

きっと みんな げんきに
なれる

もりもりプログラムご紹介

その1 月産産、農産物・ 加工品の直売	直売グループ「やさしい工房」 春夏秋冬おいしさのひみつ	春 わらび・たらの芽などの山菜、月産特産花わさび、しいたけ	営業時間 午前9時～ 午後5時まで
		夏 きゅうり・なす・トマトなどの夏野菜、桃やプラム・ブルーベリーなどの果物	
		秋 山のきのこ、しいたけ、大根・白菜などの秋野菜、りんご・柿などの果物	
		冬 大豆・黒豆などの豆類、月産特産あんぼ柿、切干大根などの保存食品	
その2 もりもり体験教室 ※⑥以外は予約制	①もりもりピザ焼き体験	採りたて野菜ふんだん石窯焼きオリジナルピザ・焼きたてのひみつ	7月～10月
	②竹の流しそうめん体験	ヒンヤリ流しそうめんを食べるため・まるごと手づくりのひみつ	7月・8月
	③竹ご飯体験	先人の知恵と自然素材の威力・驚きのひみつ	7月～10月
	④野菜たっぷりも煮体験	太陽と大地の恵みに感謝・秋野菜のひみつ	10月
	⑤野菜もりもりだんご汁体験	だんご汁は田舎のごちそう・月産流野外パーティーのひみつ	11月
	⑥森のペンダントづくり教室	手軽に楽しく思い出づくり・森からの贈り物のひみつ	通年
	⑦木の枝アート教室	個性を發揮、想像力を膨らませ!・自然アートのひみつ	通年
	⑧空とぶくじら「組木」教室	木のぬくもりを感じよう!・やさしさのひみつ	通年
	⑨工房ゆあさ「一輪挿し」教室	野の花と暮らそう・素朴なぬくもりのひみつ	通年
	⑩杏と李「生活雑貨」づくり教室	かわいらしさが自慢・わくわく雑貨づくりのひみつ	通年
その3 会員制 もりもり体験教室	①ノラ学校	オーガニック生活始めませんか?有機、無農薬で安心野菜づくり 大地のひみつ	全8回
	②やま学校	忘れかけていませんか?親子が共有する大切な時間づくり 里山のひみつ	全3回
	③子供レンジャー	自然界の宝物探しに出かけませんか?好奇心いっぱい ネイチャーゲームのひみつ	全3回

詳しくはつきだて花工房、
ムーン講座係まで
お問合せください。



夏季朗読セミナー開催
7月30日(土)31日(日)
※講師：ナレーター
島岡安芸和先生

前期の日程

- 4月25日・5月23日
- 6月27日・7月25日
- 8月29日・9月26日
- 全て月曜日の19時

ムーン講座
リーディング
アラウドの会
会員募集

湯温泉の帰りにコラッセ福島
に立ち寄り、しいたけとこんにゃくを買いました。本当においしかったです。「本物の味」がして嬉しくなりました。生産者は佐藤輝弥さんでした。お礼が言いたくて絵にしました。
(西村京子様・東京都)



お便り
コーナー

- つきだて花工房の休館日
- 4月/5日・19日
 - 5月/10日・17日
 - 6月/7日・21日
 - 7月/5日・19日 全て火曜日

花工房からのお知らせ

つきだて花工房、ムーン講座係までお問合せください。

- 日程
- 5月22日・ハーブ体験農園スタート
 - 6月19日・もつと気軽に!ハーブティー
 - 7月17日・自然素材でハーブクラフトづくり
 - 9月18日・秋のハーブアレンジガーデンング
 - 10月16日・ハーブ収穫祭!ハーブソーセージづくり
 - 全て日曜日の10:30~12:00
 - 参加費1800円/1回(材料費含む)
 - ※1回ごとの参加も可能です。
 - ※教室で作ったものはすべてお持ち帰りできます。
 - ※5回コースでお申し込みの方には特典があります。
 - 詳しくはつきだて花工房、ムーン講座係までお問合せください。



講師：瀧田 勉さん
参加も大歓迎。

つきだて花工房ハーブストラップ
「カモミール」会員募集
一緒にハーバルライフを
楽しみたいよう!

新しい教科書、お気に入りの文房具、
将来の夢、大人たちの期待：新しい
ランドセルには、さまざまなお宝が詰
まっています。光の春、小さな背中に
大きなランドセルを背負い、お母さん
の手を握りしめて、校舎に向かう新
1年生の姿は、いつの日も純心そのも
の。入学式の光景だけは、昔も今も
それほど変わってはいないようで、遠
い日のことをふと懐かしく思い出す
のは私だけでしょうか。

あの頃のお気に入り、メロンの香
りがする消しゴムと、香水えんぴつ。
そっと鼻に近づけてくるくる回して
は幸せ気分でした。木造校舎とチャ
イムの音、放課後の掃除、足踏みオル
ガン、日が暮れるまで遊んだ校庭：
今でも瞳を閉じると浮かんでくるセ
ピア色の情景です。

(佳代)



4月からうれしい1年生!

編集後記

19号プレゼント当選者発表
空とぶくじらの干支組み木

岡田一郎様(東京都)、熊坂祐美
様(月産町)、伊藤やす子様(福
島市)、高木勝代様(月産町)、
高木弘子様(月産町)、伏見幸
雄様(鹿島町)、太刀川三枝子
様(原町市)、前田とも子様(月
産町)、半澤玲奈様(月産町)、
慶野薫様(越谷市) 以上10名
様 おめでとうございます。



月の明かりで疲れた
心を癒したい。
いますぐカレンダーにチェック!!

[満月の夜] 4月 9日(土) 6月 7日(火)
5月 8日(日)

[新月の夜] 4月24日(日) 6月22日(火)
5月24日(火)

木曜日産局20号
読者プレゼント
応募券